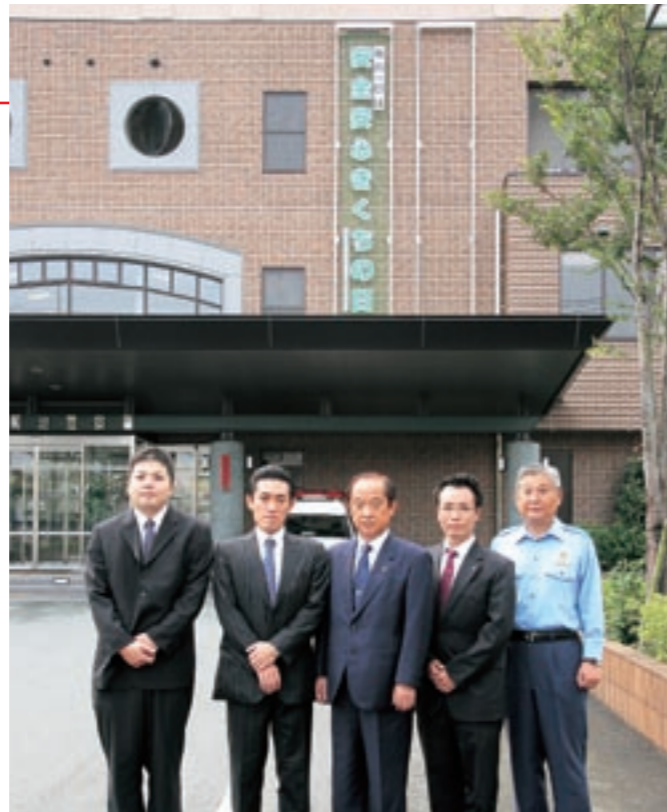


9/24 (水) 防犯菊池地区遊技業組合が懸垂幕を寄贈

防犯菊池地区遊技業組合(横溝昌司組合長)から菊池市防犯協会(会長・福村三男市長)に、啓発活動に役立ててもらおうと「毎月一日は安全安心きくちの日」と書かれた懸垂幕が寄贈されました。菊池市と菊池警察署連絡会議では、安全で安心なまちづくりをより効果的にすすめるために、毎月1日を「安全安心きくちの日」と定め、市民はもとより関係団体や機関が連携をして、交通安全指導をはじめ街頭犯罪抑止対策、少年非行防止、公害・不法投棄対策、防災・防火などのための啓発活動を行っています。

菊池警察署で行われた寄贈式には関係者が出席し、横溝組合長が「防犯に役立ててください」と手渡すと、福村市長が「多くの皆さんに周知できるよう、有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

懸垂幕は幅約1メートル、長さ約6メートルで、菊池警察署正面に掲げられています。



菊池警察署正面に掲げられた懸垂幕(奥)と遊技業組合の皆さん、福村市長(左から3番目)、中口署長(一番右)

9/24 (水) 社会福祉法人紫翠会救護施設菊池園の皆さんがボランティア活動

泗水総合支所前の除草作業をする菊池園の皆さん



社会福祉法人紫翠会救護施設菊池園の17人が、ボランティア活動の一環で、泗水総合支所前の除草作業を行いました。残暑厳しい中での作業にもかかわらず、カマやゴミ袋を手に、道路脇の草取りなどが行われ、作業後には、すっきりとした景観になりました。

また、年間を通して孔子公園前や泗水B&G海洋プールセンターでも、同園による除草作業が行われています。作業、大変お疲れ様でした。

9/24 (水) NPO法人菊池市サッカー協会がスポーツ優良団体表彰

NPO法人菊池市サッカー協会(上村良一会長)が、熊本県体育協会長から団体の部で優良団体として表彰されました。同協会は、昭和53年に結成以来、今日まで地域の子どもの対象にサッカーの普及と技術の向上に努めています。今回は多年にわたるその功績が認められたものです。

受賞の報告に福村市長を訪れた上村会長は「光栄に思います。今後もサッカー人口が増えるよう育成に力を入れていきたいと思います」と笑顔で話されました。

同協会の今後の活躍が期待されます。

受賞の報告に訪れた上村会長(右)



9/20(土) 西郷隆文氏講演会

「菊池源吾と愛加那を語る」を演題に、西郷隆盛(菊池源吾)のひ孫にあたる、西郷隆文氏を招き講演会が七城公民館で開催されました。この講演会は、菊池氏を祖とする西郷隆盛を通して、その人間性や生き方、菊池との歴史的な関わりを勉強している「菊池源吾に学ぶ会」(園木 馨会長)が主催したもので、市民はもとより市外県外からも多くの西郷隆盛ファンが集まりました。

講演会では、西郷隆盛が学び、幕末に多くの人材を生み出した「郷中教育」をはじめ奄美龍郷町潜居時代など、西郷の考え方に大きな影響を与えた逸話などを語られました。質疑応答では、「本当は、西郷隆盛と大久保利通の関係はどのようなものだったのか?」や「鹿児島知覧にある西郷家との関係は?」などの質問が矢継ぎ早に飛び交いましたが、隆文氏は、質問の一つひとつに丁寧に答えられていました。

鹿児島市より参加したという人は「西郷さんの本場、鹿児島より中身のある質の高い質問に驚いた。さすが、西郷氏のルーツは菊池であった」と感想を話されました。



西郷隆盛について語る西郷隆文氏

9/21(日) 第8回熊本青少年空手道練成大会

熊本青少年空手道練成大会が御船町スポーツセンターであり、県内より26団体、約400人の少年少女たちが参加して、熱戦を繰り広げました。泗水町の錬聖館(れんせいがん)からも12人の選手が出場し、8人が入賞を果たしました。錬聖館の上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

- 組手の部
 - 高校生男子 準優勝 佐多浩幸
 - 小学生3・4年男子 敢闘賞 平生 輝
- 形の部
 - 高校生 3位 佐多浩幸
 - 中学生 敢闘賞 松原 徹
 - 小学生4~6年 3位 今村郁哉
 - “ 敢闘賞 青木隆西
 - 小学生1~3年 3位 田中大貴
- 基本の部
 - 小学生1~6年 敢闘賞 中熊りの
 - 幼年 敢闘賞 川口龍馬



優秀な成績を収めた錬聖館の道場生たち

錬聖館では道場生を募集しています。泗水東小学校体育館で、水曜・金曜の午後6時30分から午後8時30分まで練習していますので、まずは見学にお越しください。
問い合わせ先 錬聖館・今村 ☎(38) 7189

9/21(日) 「秋の全国交通安全運動推進旭志大会」で交通安全の誓い

「秋の全国交通安全運動推進旭志大会」が旭志公民館であり、250人以上が参加しました。これは、菊池警察署管内で交通死亡事故が多発していることを受け、9月21日から30日までの10日間実施された「秋の全国交通安全運動」と併せて、菊池警察署管内の交通死亡事故を無くそうと開催されたものです。

大会では、旭志中学校3年生の中山翔くんが「交通事故は事故にあった本人だけではなく、その家族や友人にも大きな悲しみを与えます。旭志中学校生徒から一人の交通事故者も出さないよう頑張ります」と元気に誓いの言葉を述べました。また、菊池署交通課職員・交通安全協会講習指導員による「ゆたーと劇団」の交通安全教室が行われ、肥後にわか風の演技に会場は笑いに包まれていました。

今年、菊池警察署管内では9月21日の時点で7件の交通死亡事故があり、8人の方が亡くなっています。交通ルールとマナーを守り、交通事故に気をつけましょう。

元気に誓いの言葉を述べる旭志中の生徒

